

株式会社アカツキ御中

株主価値の推計値は1,400億円。バリューギャップはほぼゼロ

貴社を投下資本、超過利潤価値、成長価値、非事業資産（余剰現預金等）に分解するEVA法によって分析した。業績動向などをベースに試算した結果、株主価値は1,400億円と推計された。バリューギャップはほぼないといえる。前提の成長性を達成することがIRで発信されることで今の時価総額が維持できる。

①全投下資本と②株主投下資本の推計 [詳細は次頁]

- 直前四半期末の全投下資本は88.4億円、全投下資本/今期売上高の比は①58.9%と推計。有利子負債等を差し引いた株主投下資本は53.0億円と推計。[株主投下資本 = 株主資本から非事業資産を除く]

③超過利潤の推計 [詳細は次頁]

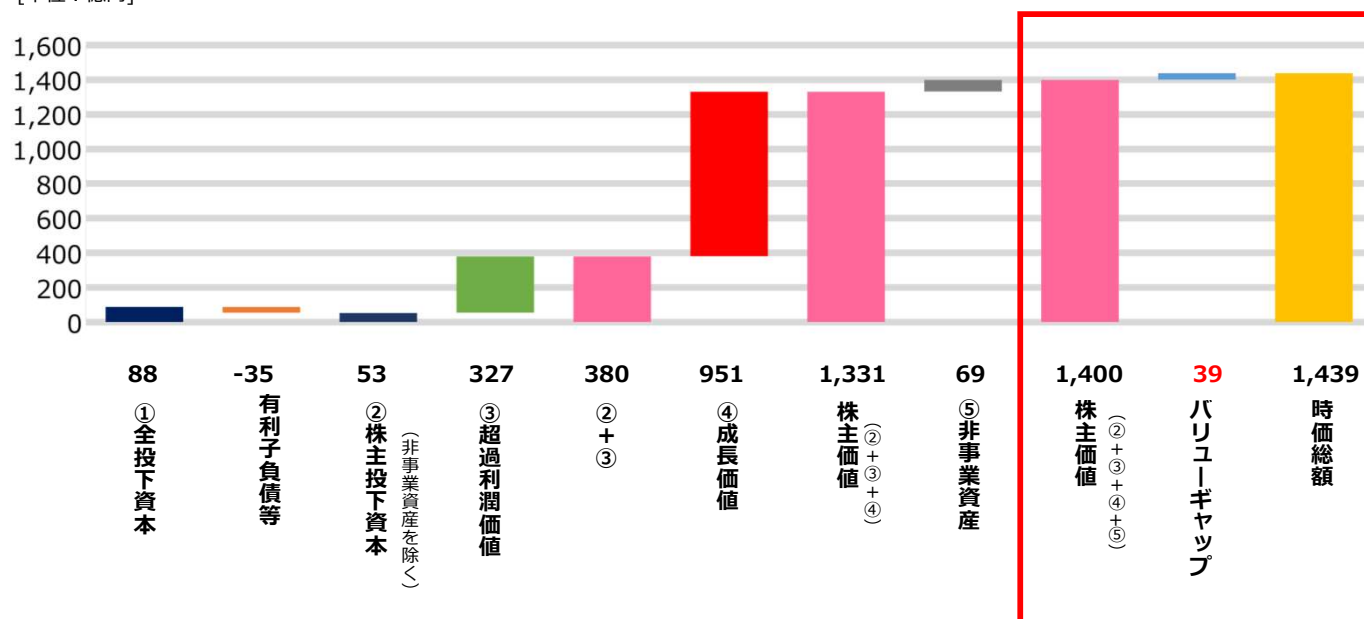
- 今期の税引後営業利益（NOPAT）は約34.6億円、NOPATマージン（NOPAT÷売上高）は②23.0%と推計。②÷①で算出される投下資本利益率（ROIC）は39.1%となる。
- 全投下資本に対して投資家が要求する最低限のリターン、加重平均資本コスト（WACC）について、JPRは株価リターン等をベースに8.3%と推計。ROIC-WACC = ROICスプレッドは30.8%となる。
- これをベースに今期の超過利潤（EVA）を推計すると27.2億円と推計される。今期のEVAの永久価値はEVA÷WACCで計算され、327億円と推計される。

④成長価値の推計 [詳細は次頁]

- 時価総額を説明する成長価値は951億円と推計される[次頁④参照]。

株主価値構造とバリューギャップの有無

[単位：億円]



EVA®は米国スターンズチュワート社の登録商標

[日経ValueSearch等を利用して作成、2017年08月17日ベース]

Copyright © J-Phoenix Research Inc. All rights reserved.

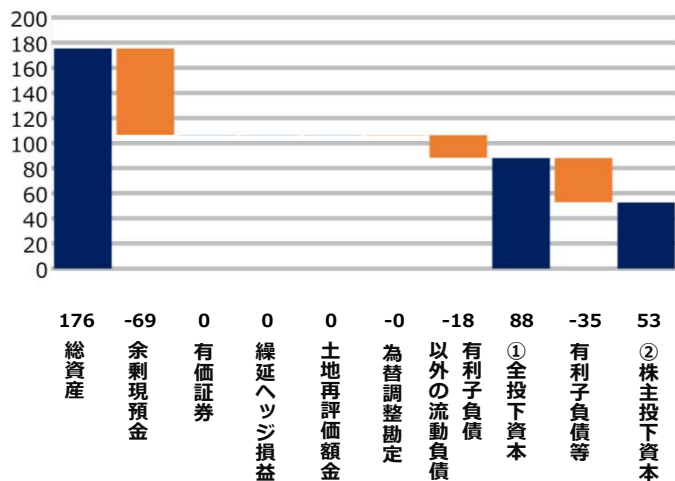
EVA®は米国スターンズチュワート社の登録商標。本資料には予想・見直し・目標・計画等の将来に関する事項が含まれております。これは当社が本資料作成時点において入手した情報に基づき、当該時点における予測等を基礎として作成されております。これらの事項には一定の前提・仮定を採用しており、一定の前提的な予想を含むものも含まれております。また、様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確である事が判明し、あるいは将来においてこれらの予想は実現しない事があります。その為、本資料に掲載されている予想・見直し・目標・計画等の将来に関する事項について、当社はそれらの情報を最新のものに随時更新もしておりません。同時にその内容の正確性、完全性、公平性及び確実性を保証するものではありません。従いまして、本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。問い合わせ先：http://j-phoenix.com/contact.html

株式会社アカツキ御中

①全投下資本^[1]と②株主投下資本

今期売上高150億円に対する全投下資本の割合58.9%

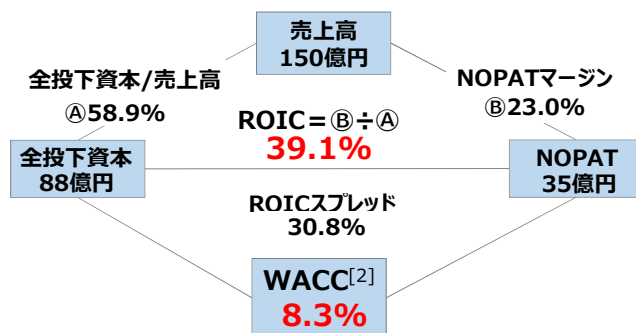
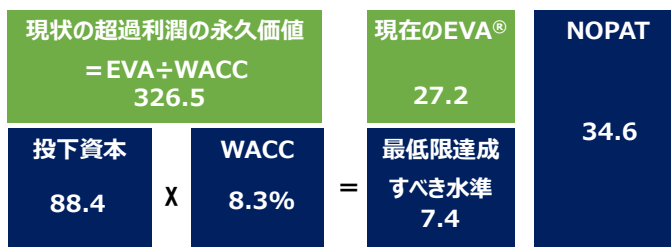
[単位：億円]



投資家から調達して事業に投下した資本の額に一般的には含めるべきではない項目（非事業資産）

③超過利潤の価値

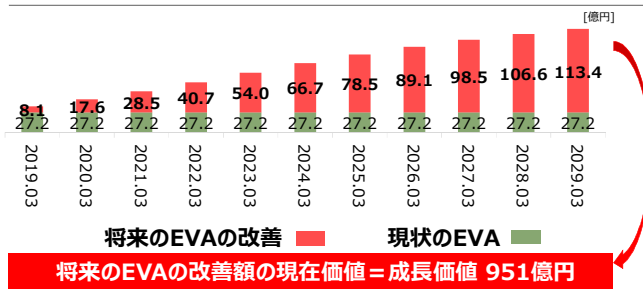
[単位：億円]



④成長価値の推計の前提

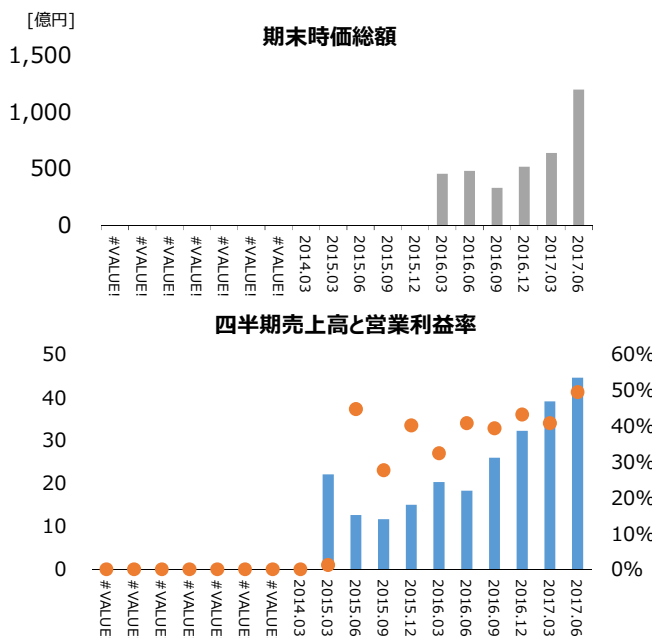
業績動向等からJPRが前提設定

	2019.03	2020.03	2021.03	2022.03	2023.03
売上高	195	247	307	374	448
成長率	29.9%	26.9%	24.2%	21.8%	19.6%
営業利益	65	82	102	125	149
営業利益率	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
NOPAT	45	57	71	86	103
NOPATマージン	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%
投下資本/売上高	58.9%	58.9%	58.9%	58.9%	58.9%
ROIC	39.1%	39.1%	39.1%	39.1%	39.1%
実効税率	30.9%	30.9%	30.9%	30.9%	30.9%
WACC	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%



上記期間を超えた成長率は20%づつ減少し、2028年度にはゼロ成長となる前提で成長価値を推計

ご参考：過去の業績と時価総額



[日経ValueSearch等を利用して作成、2017年08月17日ベース]

EVA®は米国スターンズチュワート社の登録商標

[1]全投下資本は資本市場から調達して事業に利用されている資産として以下の算式で計算 投下資本 = 総資産 - 売上高の10%を上回る現金・短期有価証券 - 投資有価証券 - 繰延ヘッジ損益 - 為替換算勘定 - 土地再評価額 - 有利子負債以外の流動負債。 [2]WACC (加重平均資本コスト) = 税引後支払利息利回り × D / (E + D) + 株主資本コスト × E / (E + D) Eは時価総額、Dは有利負債残高、株主資本コスト = リスクフリーレート + β × リスクプレミアム。β = 東証の日次リターン (X) と貴社株価日次リターン (Y) の一時回帰式の係数。β = [XYの相関係数] × [ボラティリティ・テクス(VI)]。 [VI] = [Yの標準偏差] ÷ [Xの標準偏差]。一次回帰式の決定係数が0.3以上は、一次回帰式の係数をβとする。決定係数は0.3未満の場合は、貴社の所属する業界平均の無負債βから推計した業界相関係数と貴社のVIからβを推計。リスクフリーレートは0.5%、リスクプレミアムは5%とした。日次リターンは2017年5月までの5年間。

Copyright © J-Phoenix Research Inc. All rights reserved.

EVA®は米国スターンズチュワート社の登録商標。本資料には予想・見直し・目標・計画等の将来に関する事項が含まれております。これは当社が本資料作成時点において入手した情報に基づき、当該時点における予測等を基礎として作成されております。これらの事項には一定の前提・仮定を採用しており、一定の前提的・予想的要素を含まれている可能性があります。また、様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確である事が判明し、あるいは将来においてこれらの予想は実現しない事があります。その為、本資料に掲載されている予想・見直し・目標・計画等の将来に関する事項について、当社はそれらの情報を最新のものに随時更新も有していません。同時にその内容の正確性、完全性、公平性及び確実性を保証するものではありません。従いまして、本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。問い合わせ先：http://j-phoenix.com/contact.html